安心・つながりプロジェクトチームの開催について

〔令和7年2月19日
内閣府特命担当大臣（共生・共助）決定〕

1. 趣旨

今後、我が国において、単身世帯や単身高齢世帯の更なる増加が見込まれ、孤独・孤立の問題の深刻化が懸念される。こうした中、長期的視野に立ち、現役世代（若者・中高年層）も含め、単身高齢者等が孤独・孤立の状態となることの予防に資する取組を適切に講じていく必要がある。このため、有識者や関係者からの意見を聴取し、現役世代も含めた単身高齢者等の安心・つながりづくりを始めとする孤独・孤立対策の推進に向けた検討に資することを目的に、孤独・孤立対策を担当する内閣府特命担当大臣（以下「大臣」という。）の下、安心・つながりプロジェクトチーム（以下「プロジェクトチーム」という。）を開催する。

2. 構成

- (1) プロジェクトチームは、大臣が主宰する。
- (2) プロジェクトチームの構成員は、別紙のとおりとする。
- (3) プロジェクトチームの配布資料及び議事録については、原則として、後日、内閣府のホームページにおいて公表する。

3. 庶務

プロジェクトチームの庶務は、内閣府孤独・孤立対策推進室において処理する。

4. その他

前各項に定めるもののほか、プロジェクトチームの運営に関する事項その他必要な事項は、プロジェクトチームにおいて定める。

(別紙)

「安心・つながりプロジェクトチーム」構成員

- 石田 光規 早稲田大学文学学術院文化構想学部教授
- 大西 連 内閣府孤独・孤立対策推進参与
(特定非営利活動法人自立生活サポートセンター・もやい理事長)
- 勝部 麗子 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会 事務局長

(五十音順)